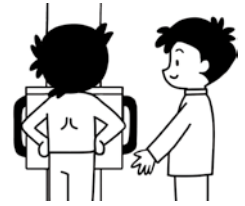


## 市国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者を対象に実施

# 一日人間ドック

**申込開始日** 7月6日(水)  
午前8時30分～

※先着順に実施医療機関の予約を受付



**実施期間** 8月1日(月)～11月30日(水)で、  
実施医療機関の検診日

**対象者** 満30歳以上(昭和61年4月1日以前に生  
まれた人)の市国民健康保険加入者または後期高  
齢者医療制度加入者

**個人負担金** 8,000円

**検査項目** 胸部X線検査、胃部X線または内視鏡検  
査、腹部超音波検査、血圧測定、心電図検査、尿  
検査、眼底検査(一部未実施の医療機関あり)、  
便潜血検査、血液検査、直腸指診、身体測定、問診、  
前立腺がん検診(男性)、子宮がん検診(超音波  
検査を含む・女性)

※乳がん検診は、一日人間ドックの検査項目ではあ  
りませんが、大切な検診であり、市の検診として  
別途実施していますので受診してください。

**定員** 市国民健康保険加入者…100人(先着順)  
後期高齢者医療制度加入者…15人(先着順)

**申込方法** 次のものを持参の上、市民文化部保険  
年金室(市役所1階)へお申し込みください。

※関支所では受け付けしませんのでご注意ください。

▷市国民健康保険被保険者証または後期高齢者医  
療保険被保険者証

▷特定健康診査受診券または後期高齢者医療健康  
診査受診券

▷印鑑

▷個人負担金(8,000円)

**その他**

▷市税などに滞納があるときは、受診できない場  
合があります。

▷人間ドックと特定健康診査または後期高齢者医  
療健康診査は、重複して受診できません。

▷申込時点で市国民健康保険の加入者であっても、  
受診日までに会社の健康保険などに加入した場  
合(被扶養者を含む)は受診できません。

実施医療機関など詳しくは、広報かめやま5月1日号と同時  
配布しました「健康づくりのてびき」をご覧ください。

**問合せ先**

市民文化部保険年金室(☎84-5006)

## 考えてみよう!

## 共生



**人権**

**男女共同参画**

**国際化**

市民文化部文化振興局

共生社会推進室(☎84-5066)

### 熊本地震 ～避難所における人権～

4月14日(木)に発生した熊本地震により、多くの避難所が開設されました。たくさんの人が集まり、生活環境が大きく変わる避難所での暮らしは、さまざまな視点での人権問題が取り上げられています。

更衣室が無い施設では、着替えをする際に異性の目が気になることや、乳幼児への授乳の際も、授乳室が無い施設では女性にとって大きな問題です。また、知的障がい者や自閉症の人は、集団生活の中で平静を保ちづらくなってしまいうこともあり、家族は気兼ねから避難所を退所することもあります。



さらに、手すりがないなどのバリアフリー化されていない避難所では、高齢者にとって移動や寝起きですら困難なことがあります。

このように、すべての人の人権に配慮した避難所運営には、多くの課題があります。しかし、そのような施設での生活でも、例えば歩行移動に困っている高齢者を見かけたら、付き添って手を貸すなど、皆さんが協力できることは多くあります。もし災害が発生したら、一人ひとりが“おもしろい心”を持って助け合っていきましょう。

